

2021年12月22日

たねと食とひと@フォーラム 御中

アサヒグループ食品株式会社  
品質保証部

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

12月13日付けで貴団体からいただいた公開質問の内容について、以下のとおり回答いたします。

今後も製品の製造に関して、努力して参る所存でございますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

記

質問① 弊社製品に表示されている原材料の遺伝子組み換えの分別状況について

コーンフレーク、グラノラ（シリアルパフ）、大豆加工品、大豆たん白は、非遺伝子組み換えの原料を使用しています。

ショートニング、V.E、乳化剤、酸化防止剤（V.E）は原料を安定供給するため、起源原料に対して、非遺伝子組み換えの指定はしていません。これらの原料は、製造工程で高度に精製され、遺伝子組み換えDNAやこれにより生じたたんぱく質が除去・分解されていると判断できるため、遺伝子組み換えに関する表示も不要とされています。

質問② 産地農場から輸出港、弊社製造工場までの原材料の管理・輸送方法について

非遺伝子組み換え原料については、原材料メーカーにて分別流通管理を行っています。

質問③ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定について

原材料の調達状況等も踏まえ、判断してまいります。

質問④ 遺伝子組み換えでない原材料に関して、2023年に表示制度が改正された後の表記法について

表記を行う場合があれば、法令に沿って適切な表記を行ってまいります。

質問⑤ ゲノム編集作物あるいは遺伝子組み換え作物由来のものを避けるための課題について

遺伝子組み換えでない原材料については安定調達が大きな課題だと考えます。

ゲノム編集作物由来の原材料の使用に関しては、現時点では未定です。

以上